

拾う人



AOTfanbook  
Eren X Jean  
Caution! R-18



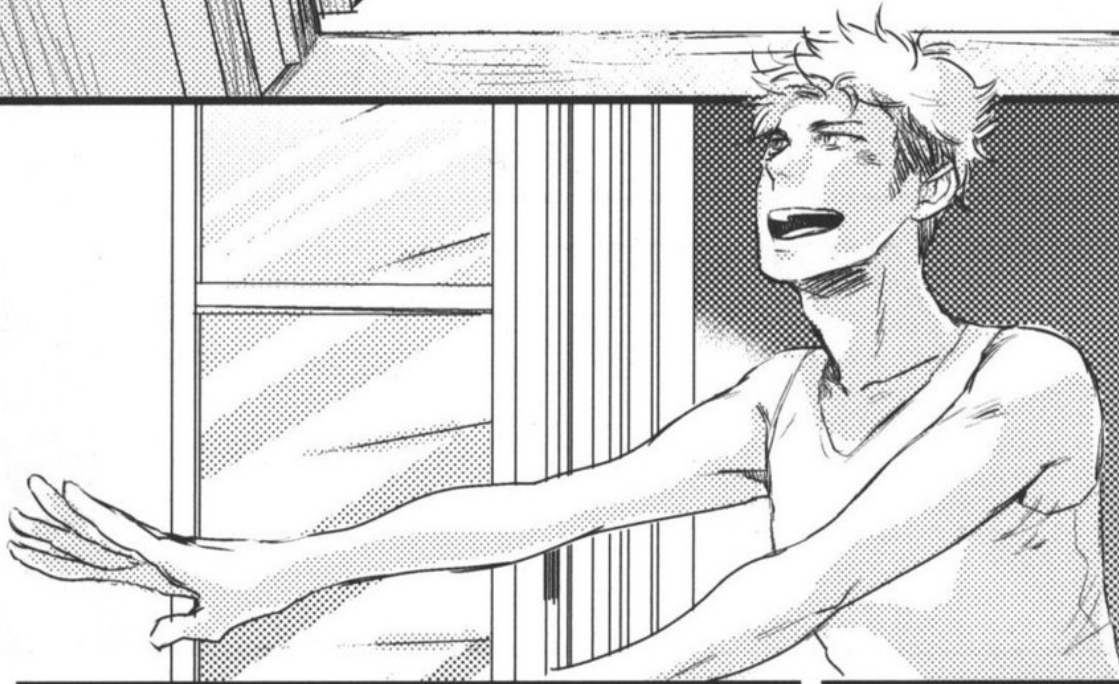


今日もひとり拾う人よ  
僕らの故郷の  
春は美しい

注意書き

- 完全に未来捏造。
- ジャンは二十歳前後くらい？
- エレンは巨人と完全に一体化しもう元には戻れなくなりました。
- エレンとジャンは調査兵团時代から付き合ってます。
- 壁はなくなつてエレン以外の巨人はいません。
- エレンとジャンとアルミンしか出てきません。
- 他のみんなは生きていたり死んでいたり様々ですが、「調査兵团」としての活動は無くなりました。それに伴って立体機動装置や壁上固定砲は使われなくなり、多くの兵士は失職して他の仕事につきました。残った兵は旧憲兵のような仕事をしている人が多いです。
- 兵団の兵士が活躍した時代は終わり商会を中心とした自由経済の時代に入つて、社会はまだ混乱状態にあり、活気はありますが貧しい人も多い状況になりました。
- 壁の外に開拓に出て行く人もいます。まだインフラが整わず結局は壁の中、近くに住んでいる人が多いです。

毎日窓を開ける



エレン!







おはよ



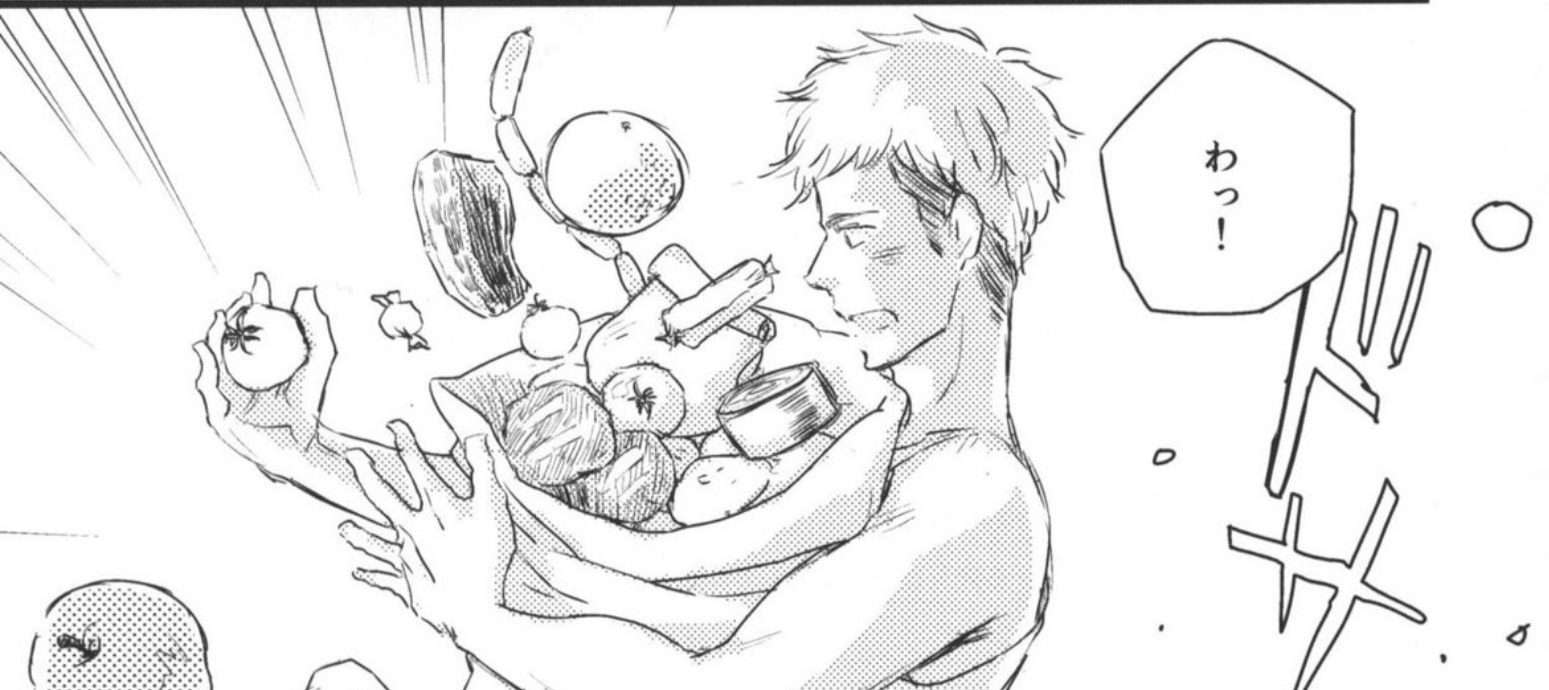
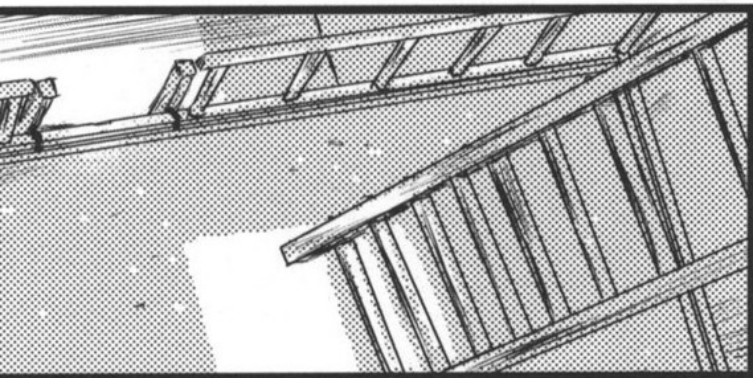
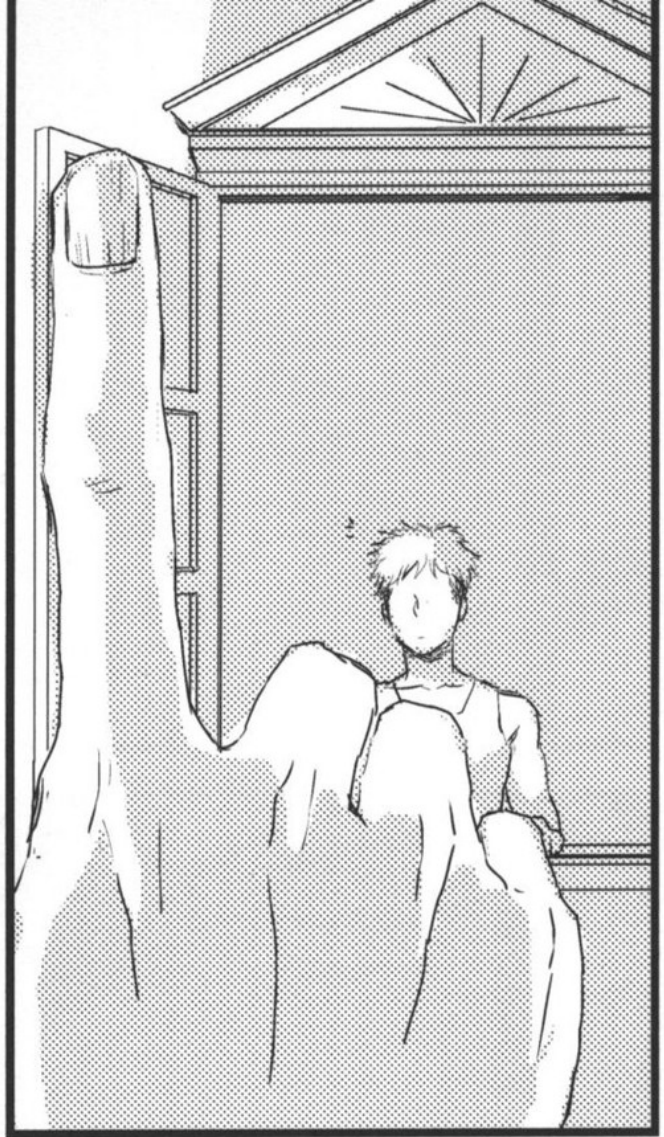
俺の恋人は

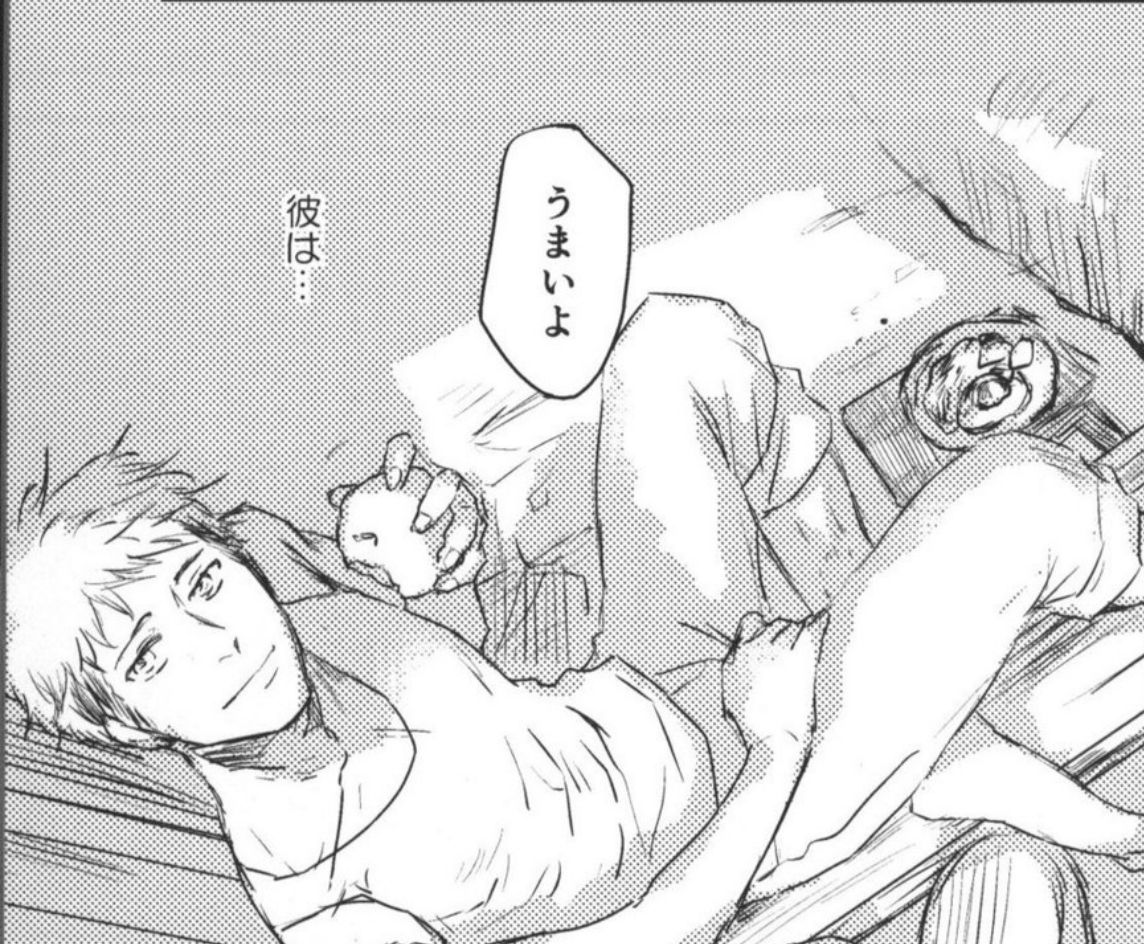
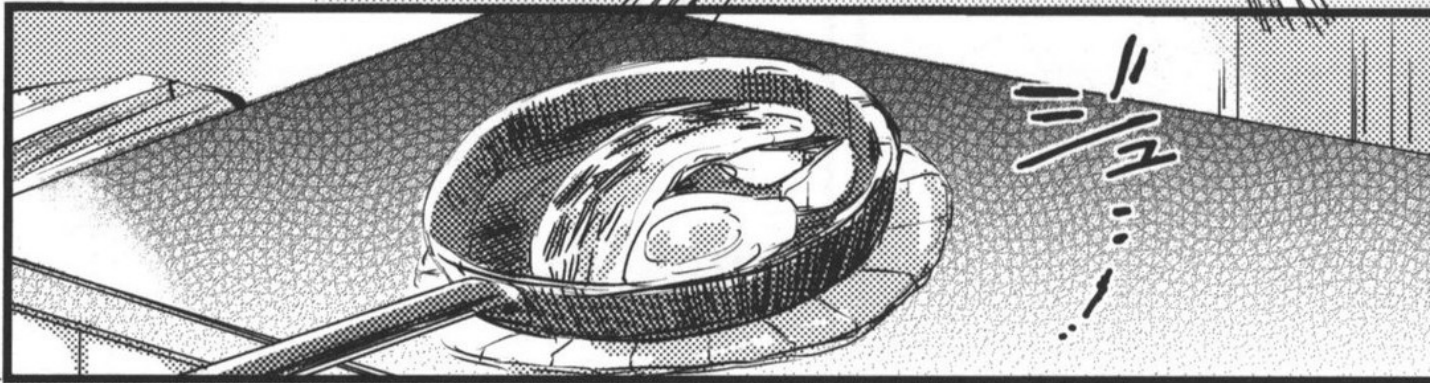


でかいです

# 拾う人











味見ですか？

元に戻れなくなって  
しまいました



フキ

ん

ん...



大丈夫



アア



触っていいよ



遊んでないで  
早いとこ  
これ頼むよ

戦いの末に人類は平和を勝ち取り  
三重の壁は既に失われて数年が経った  
しかし文化圏はいまだ壁の中に留まり、  
壁の外で暮らす人は少ない



おーい



エレンは復興が進む街の  
土木工事現場で  
建物の基礎を組み立てたり  
材木やレンガを持ち上げる

それは今や三兵团にとって  
なくてはならない収入源になった

俺はその管理監督者の名目で  
各地を付いて回る

はじめは一人残った巨人の  
扱いに戸惑った人々も、  
次第に学習した

下手に脅したり困っておくより  
ただあいつに役割を与えて  
安定させておけばいいのだと

そうそうこつ  
巨人の人

巨人の人、ね…

そうして  
あいつを名前で呼ぶ  
人もほとんどいなくな  
ってしまった





いつだってエレンは  
利用されているんだ



まあ相変わらずだな  
ただ最近景気もいいし  
市街調整も計画通り  
進んでるぜ

お前が来たってことは  
また移動か？  
仕方ねえな：  
住民から苦情出てんだろ？

すまない：トロスト区と  
同じことになって  
ここはエレンの故郷なのに  
どこか移動先に希望は？  
エレンはどうか  
壁の外は？

エレンは素直なもんだぜ  
命令されりゃ黙って従うさ  
壁の外はまだ暮らせる状況じゃねえし  
エレンも行きたがってる様子もねえよ

昔はあんなに  
壁の外に憧れてた  
のにな：

俺はどこだって  
大丈夫だぜ？

どうせどこ  
行つたって

歓迎されねえ  
しな

オイオイ…  
なんだよ

折角組んだ  
足場が台無しだ

ガラガラ

!?

!!!

ガクガク







ったくよお  
高い金払って  
んだから

勘弁して  
くれよなあ

エレン



あっ



エレン  
大丈夫か？



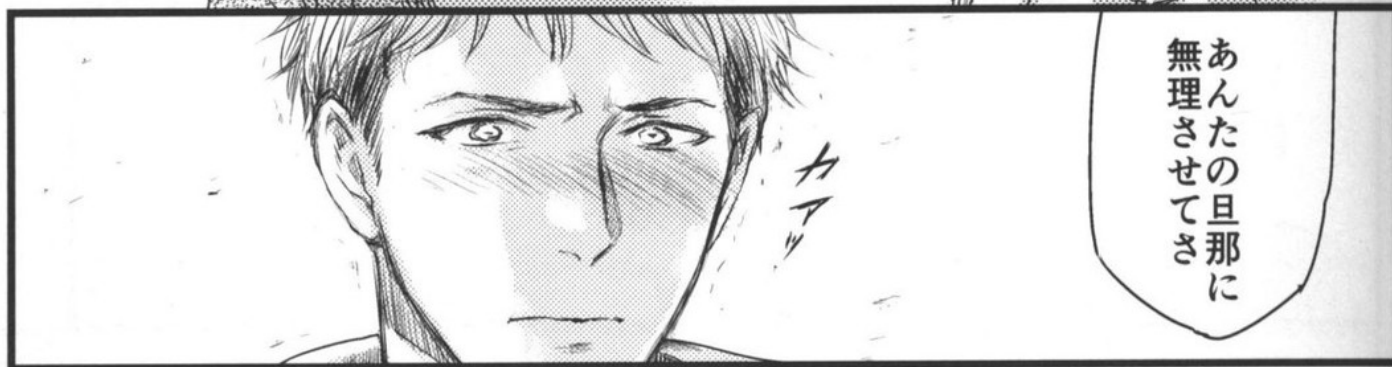
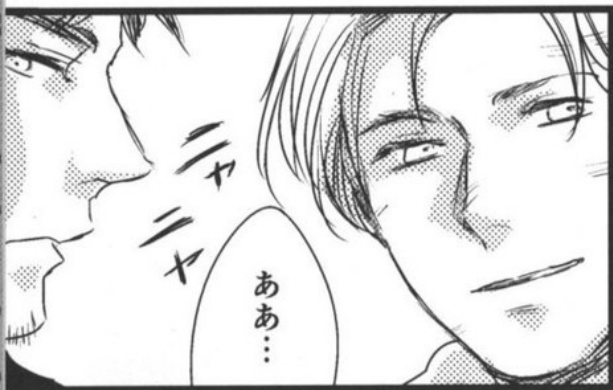
あ？  
なんだあんた  
兵団の人？  
ちよつとこれ  
どうにか  
なんないの？

おい

こいつそんなに長時間  
動けませんか！  
規定の休憩を取らせるって  
規定にもあるでしょう！



大丈夫  
すぐ止まるからな







お願いします



三十分  
休憩ー!

行こうぜ

...



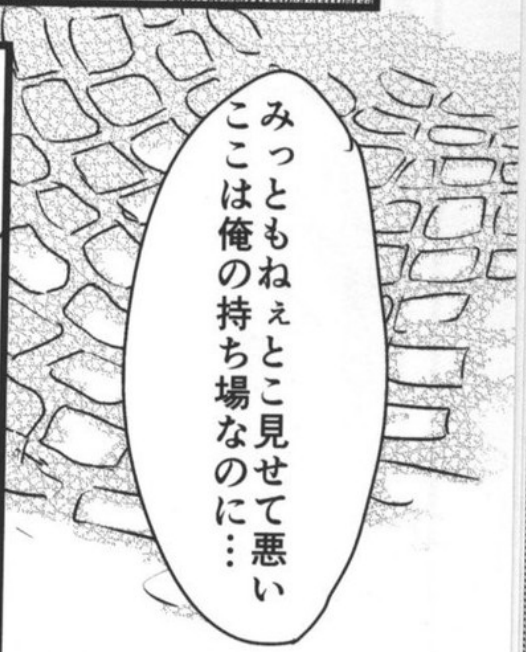
なあエレン  
お前もアルミンが  
来てくれたら嬉しいよな?



ジャン

まだしばらく  
居るんだろ?  
今晩はうちで  
飯食って行けよ

夜はエレンも  
寝ちまうし  
話しかかったとこ!  
欲しかったとこ!



みつともねえとこ見せて悪い  
ここは俺の持ち場なのに...



じゃあまた  
夕方な

はは  
そんなに嬉しいか？



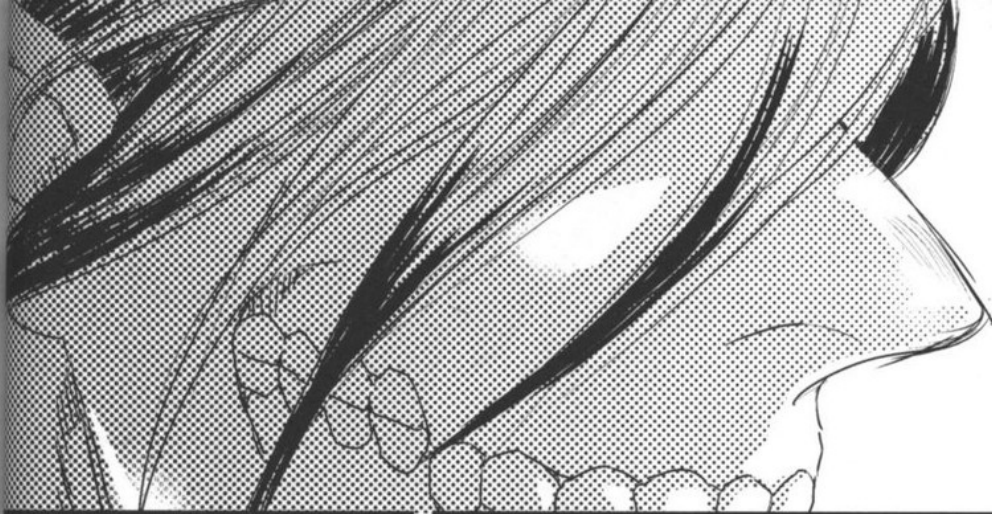
わかんねえよ

そんなの俺だって



僕にはわからないけど、  
君にはエレンの気持ち  
がわかるんだね？





はっ！あいつ  
どうかしてんじゃ  
ねえのか？  
巨人だぜ？

おい  
聞こえるぞ  
巨人に

こいつ言葉  
わかんのかよ？

だって元は人間なんだろう？  
兵士だったって話だし…

わかるもんかよ  
それに解って  
黙ってんなら  
よっぽどだぜこいつ…

それにほら…寝てやがる  
すぐこれだ





黙ってんなら  
よっぽどだぜこいつ...



すごい舌気だ



どうして助けてくれなかったの？



それは罰  
あなたの牢よ









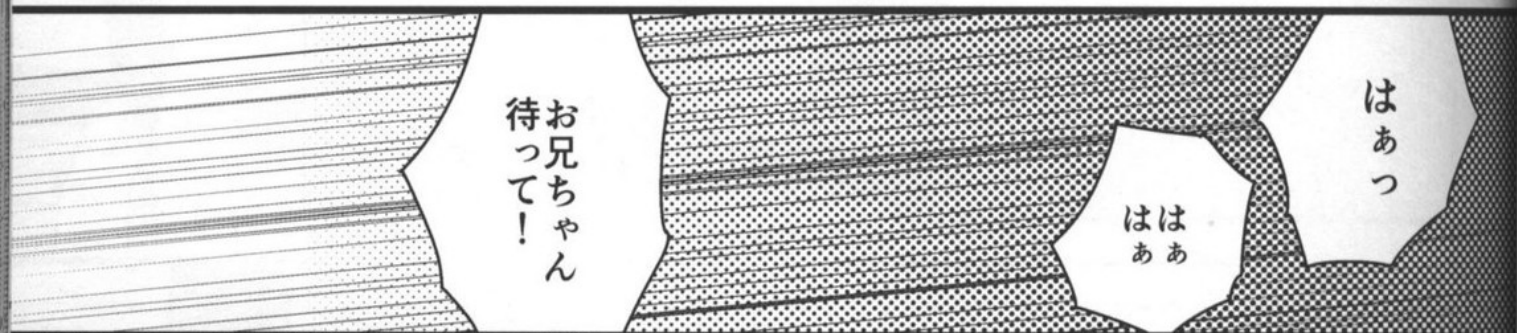


ラッキー

これまだ  
食べるぜ



ニッ  
ニッ



お兄ちゃん  
待って!

はあ  
はあ

はあっ



あ…

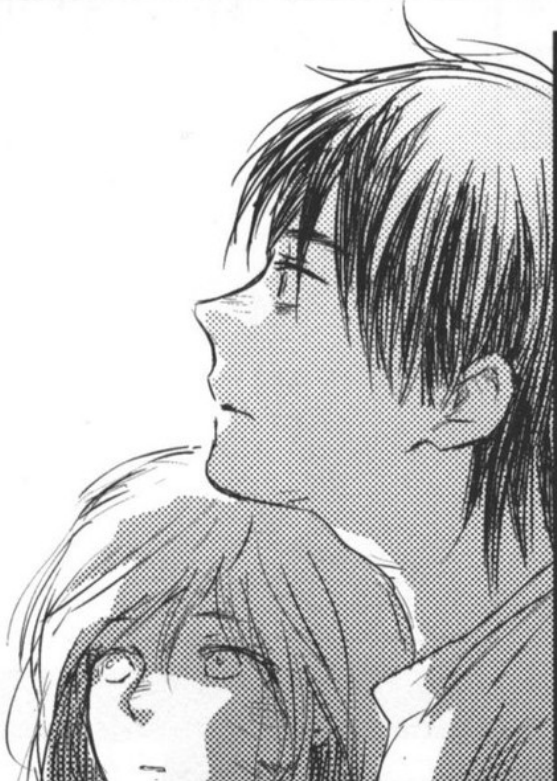
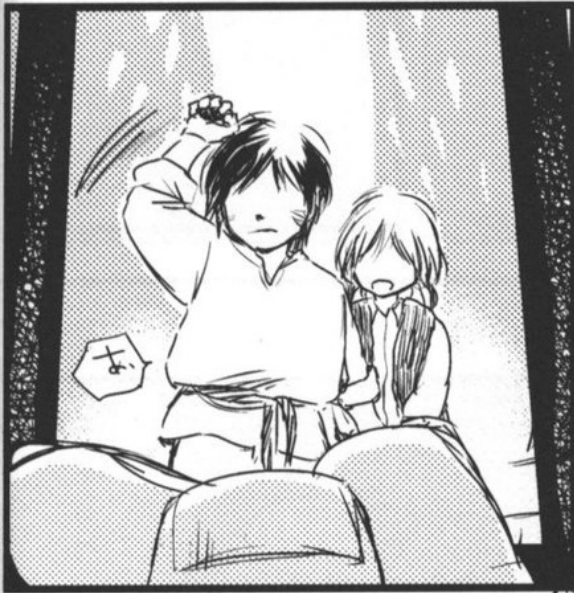


くそ!  
行き止まり  
だ!

お母さん  
喜ぶかな?

見て見て!  
お羊たたくさん  
盗んだよ!







汚いとこだけど  
好きに寛いでくれよ

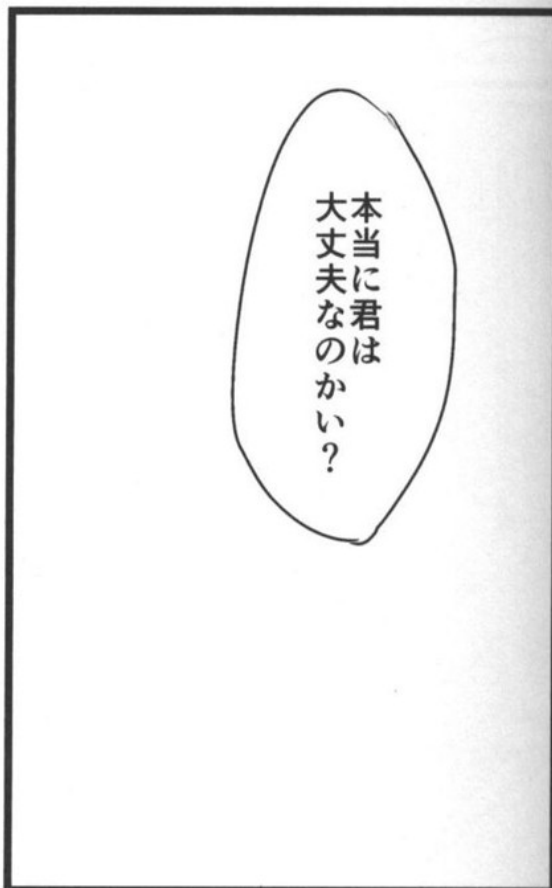
服汚れただろ？  
そこで洗って  
いいから

ドサ



ん？

ジャン



本当に君は  
大丈夫なのかい？



ジャンは優しいから…

違うんだ

兵団員って言うっても…  
もう立機動装置使う  
仕事も無くなっちゃうたじさ  
俺なんてもうお前と違って  
役立たずっついでか

居ても居なくても  
いいよ  
存在なんだよ…

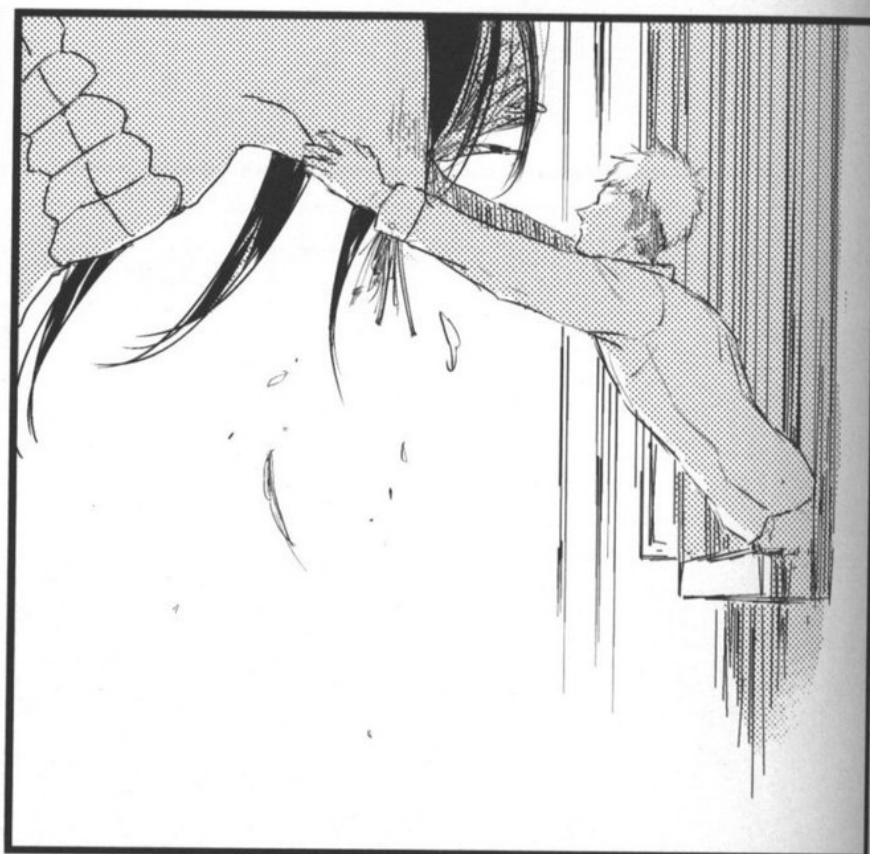
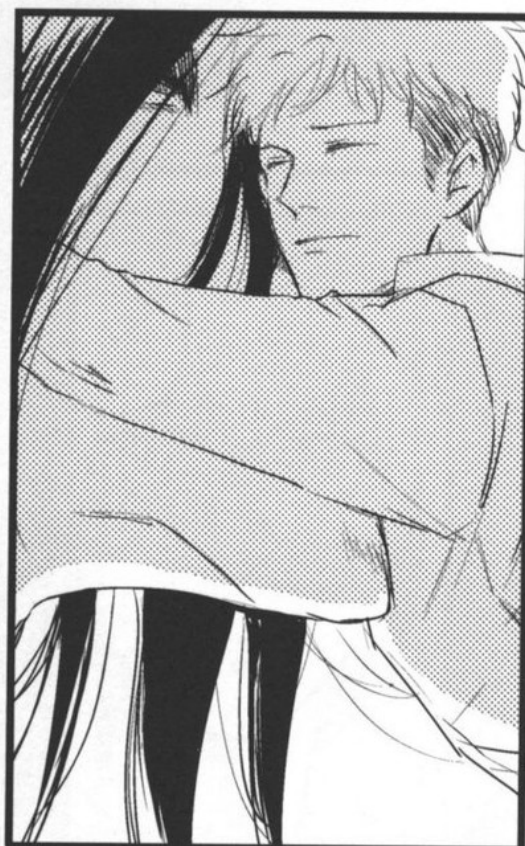
だからお前は  
なんかすんな  
心配

…

ガッ  
チャ

エレン!  
ただいま!



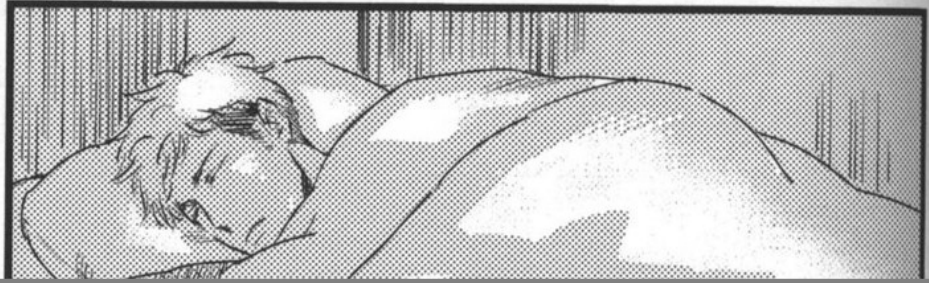






アルミン

俺達は大丈夫だ  
何も問題ねえよ







エレン  
人間に  
戻れたのか…？



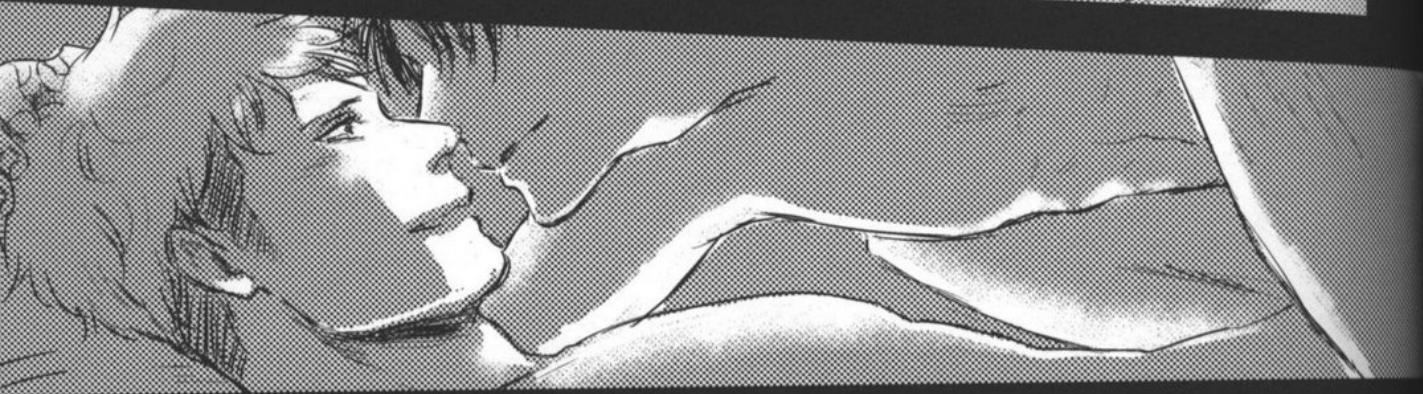




ああっ!



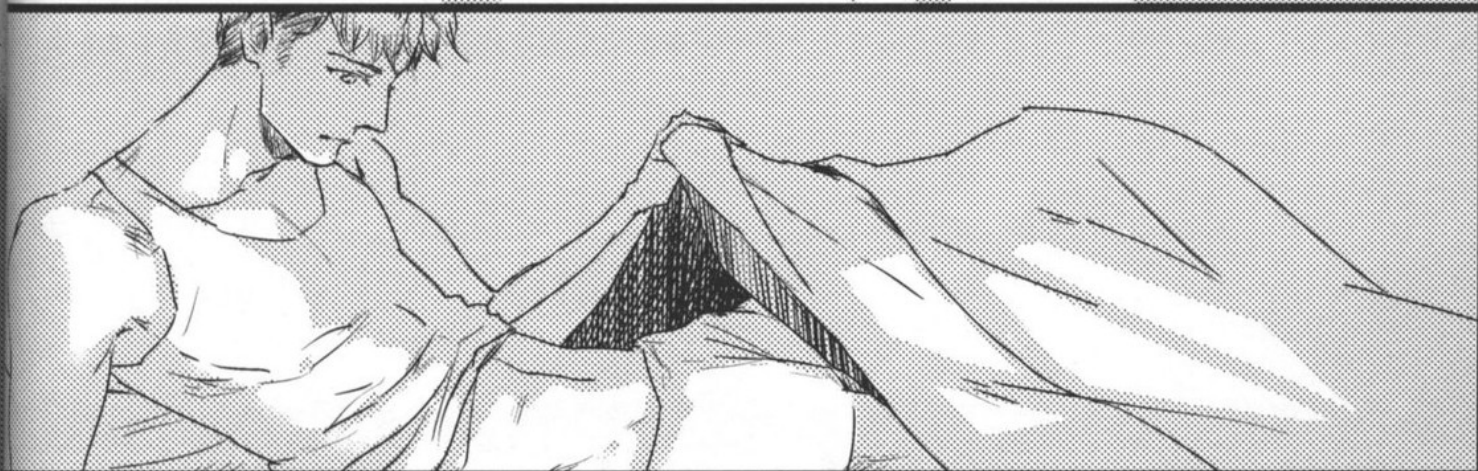
エレン  
早く抱いてくれよ……!



良かった!  
人間に戻れて!







早く抱いてくれよエレン

人間に戻れてよかった……

しゅしゃ..



願望かよ

お前、巨人のアレだろ？  
どうなの？アッチの具合は？

ははは

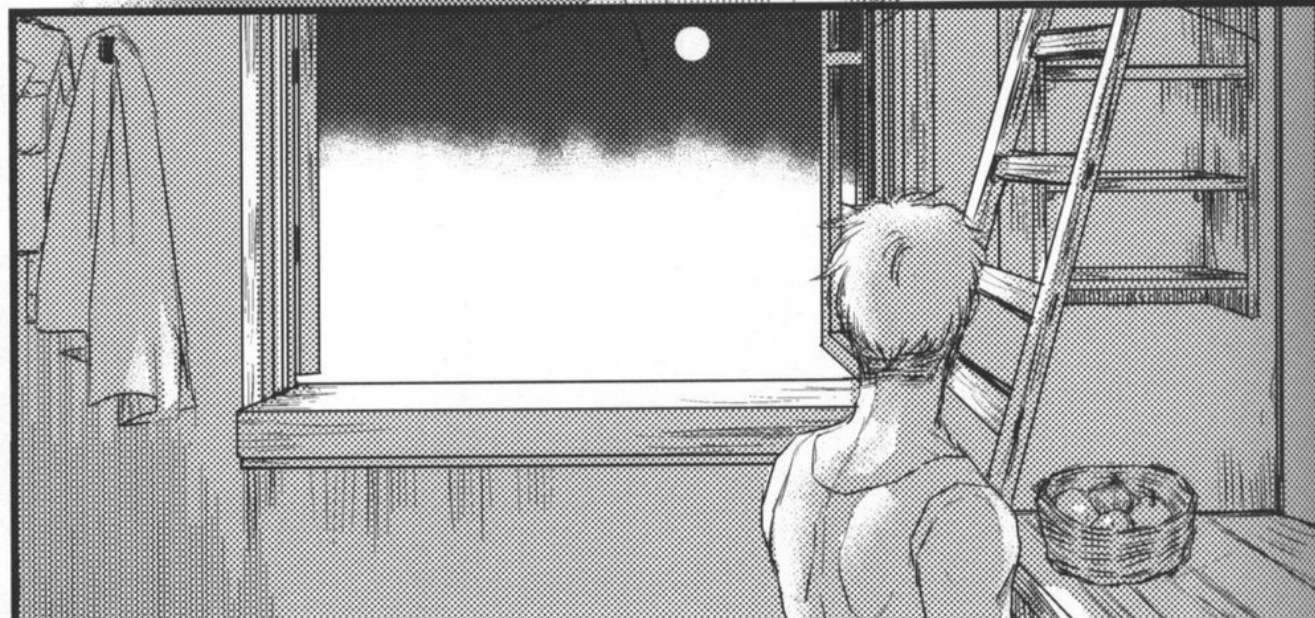
さっさとどっか行って欲しいぜ  
あのデカいのが居るだけで  
気が滅入る

ジャン、君は大丈夫なのかい？

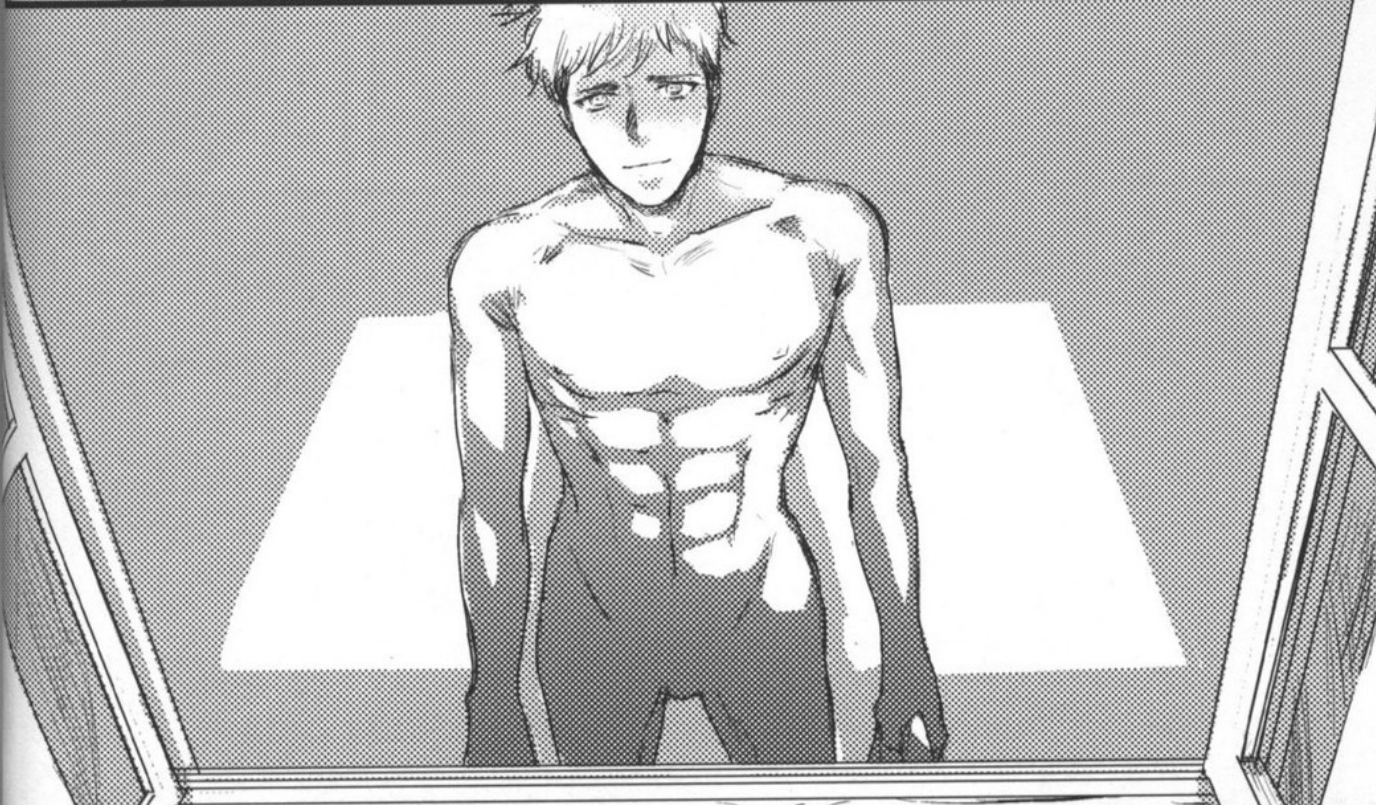
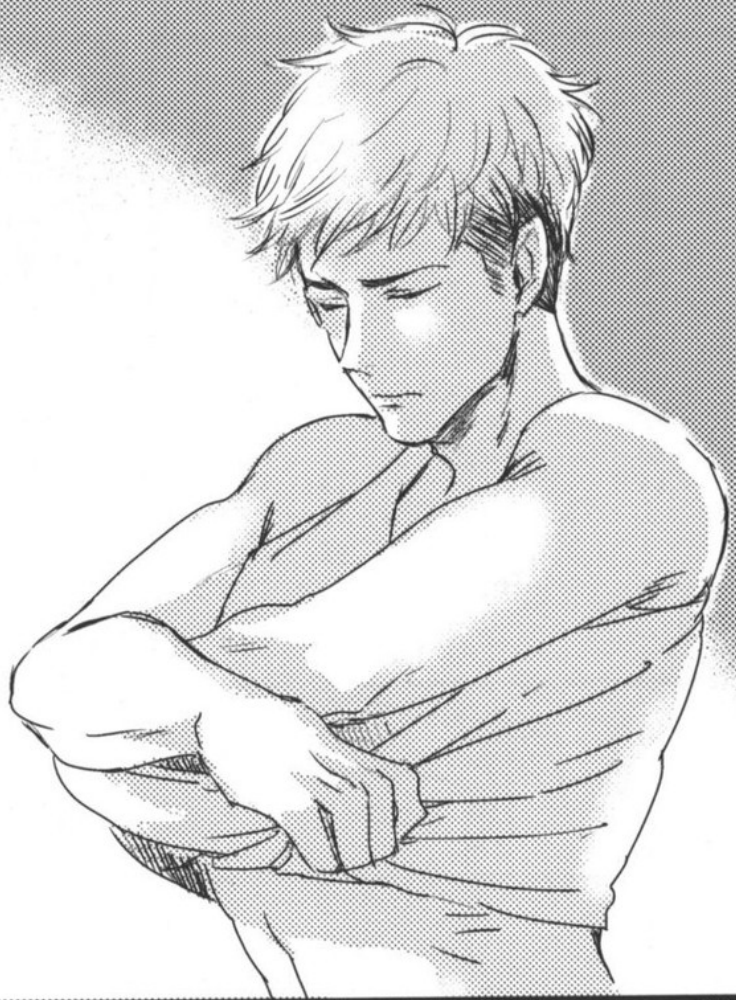
俺達はこのままでいいんだ  
何も問題なんかねえよ



人間に戻れてよかった！



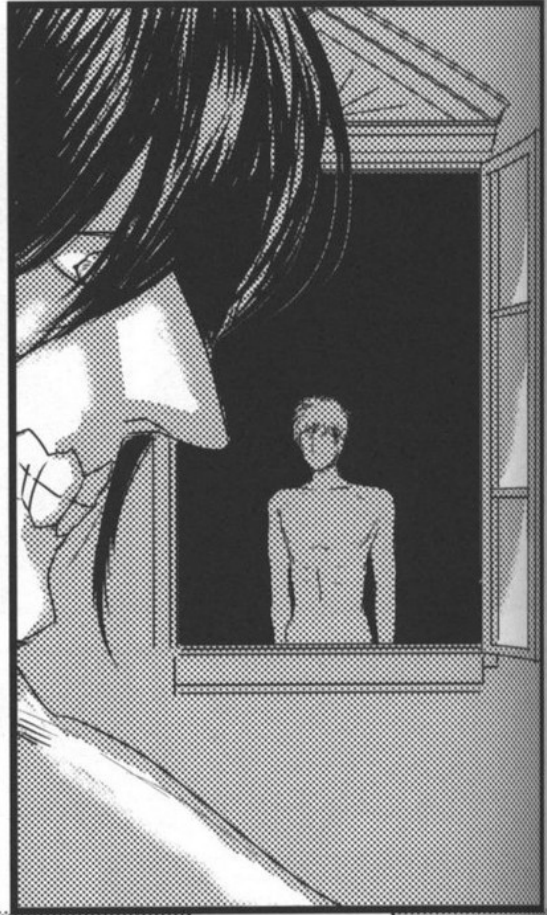








お前さ



もう俺の裸なんか  
見ても  
嬉しくねえんだろ？



あ

はっ…



…ッ



興奮したりしねえんだよな…  
勃つもんもねえし





エレン！  
エレン…はあ！  
ああ！



ああ…



…っ  
これお前気持ち  
いいの？

良いワケねえよな  
そんなわけ…



なんとか言えよっ！



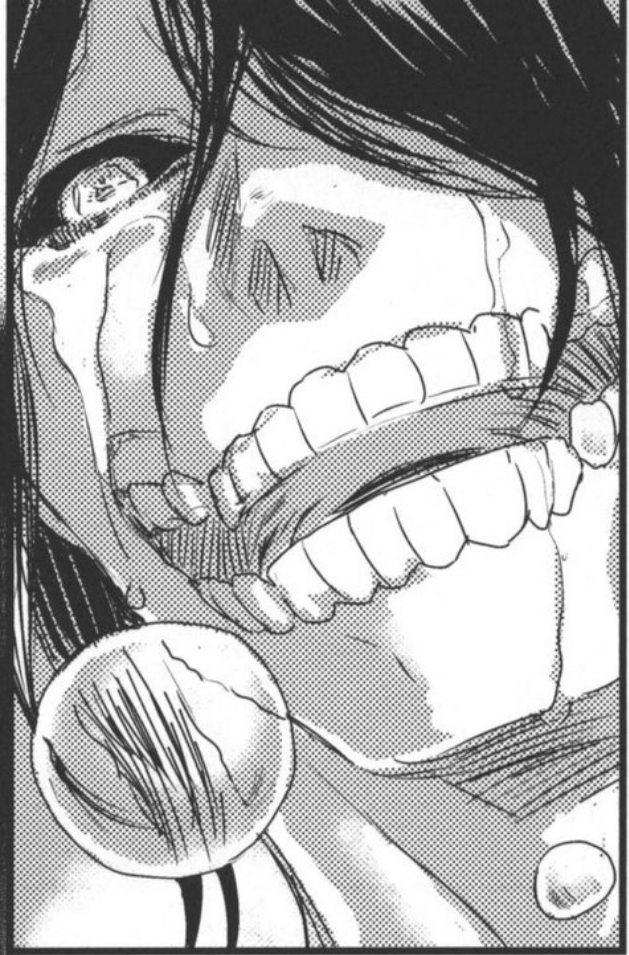
あ…う



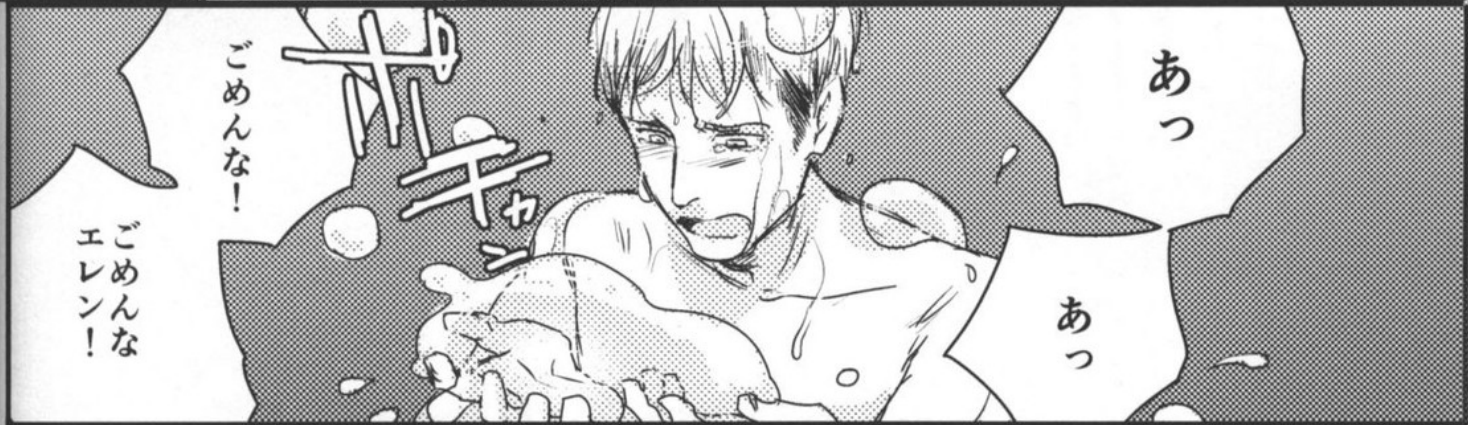
お前 これでもいいの？  
こんなんで幸せなの？  
なんか…言えよエレン







あっ!



ごめんな  
エレン!

ごめんな!

ガキ  
キャン

あっ

あっ



ア...アアア

ごめん!

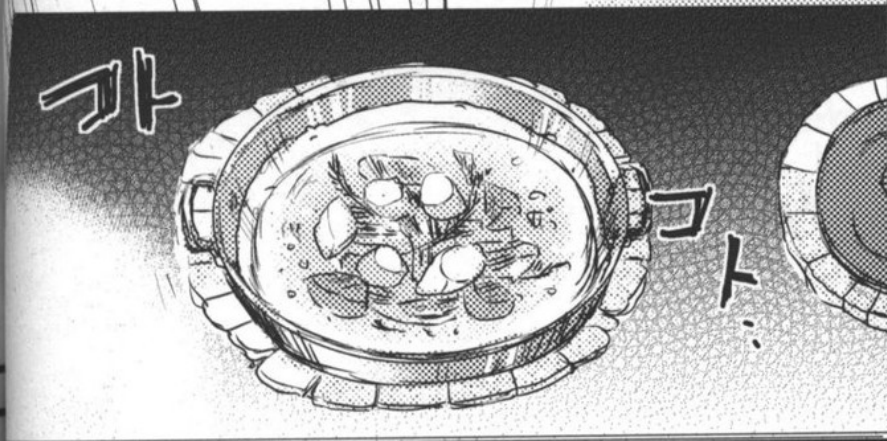
くら  
げ

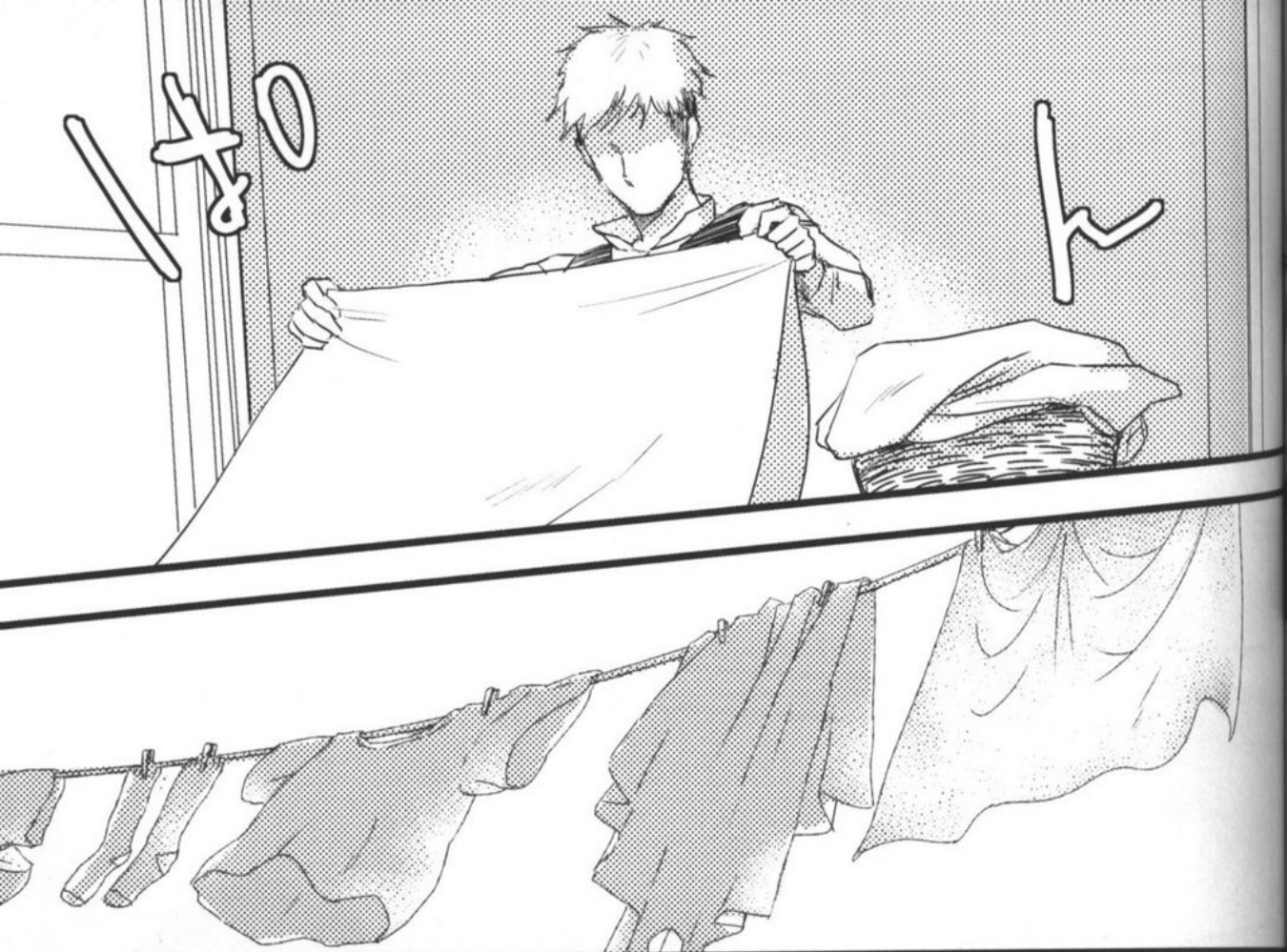


ガアアア











シヤンは 何したい？

はあ？まあ：そんな時考えるよ  
お前はアシだろ？  
壁の外行って冒険すんだろ？

うん  
そうなんだけとさ…

だからどうした？

いいのかなって

あ？

最初は確かにそう思ってた  
けど…

俺のためにたくさん死んで…  
たくさん死なせて…

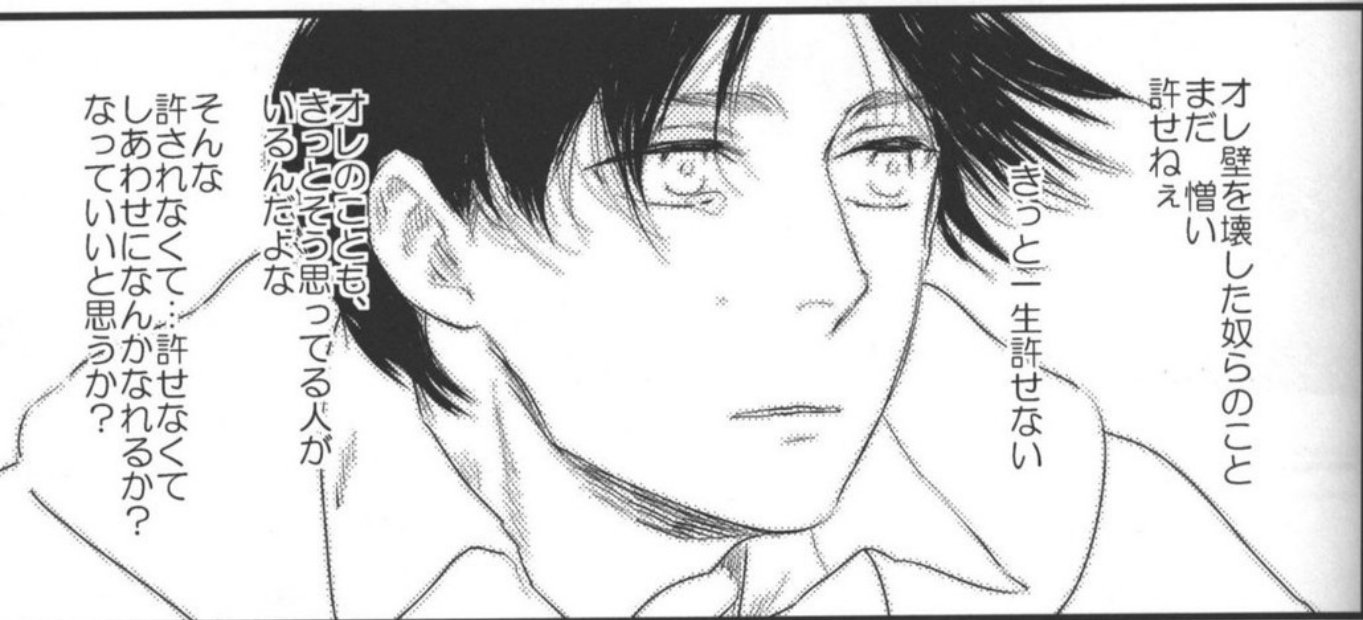
助けられるときに見捨てて

俺がすべきこと？  
そう言うの全部  
やったとしても

好きな事して 笑って生きて  
そんな自分許せるか？

自由に生きるなんて、  
許されると思う？

ッ  
チッ

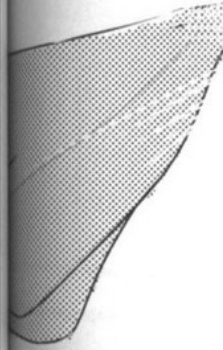


オレ壁を壊した奴らのこと  
まだ憎い  
許せねえ

きつと一生許せない

オレのことも  
きつとそう思ってる人が  
いるんだよね

そんな  
許されなくて...許せなくて  
しあわせになんかなれるか?  
なっでいいと思うか?



あ?



しあわせになっ  
でいいかって

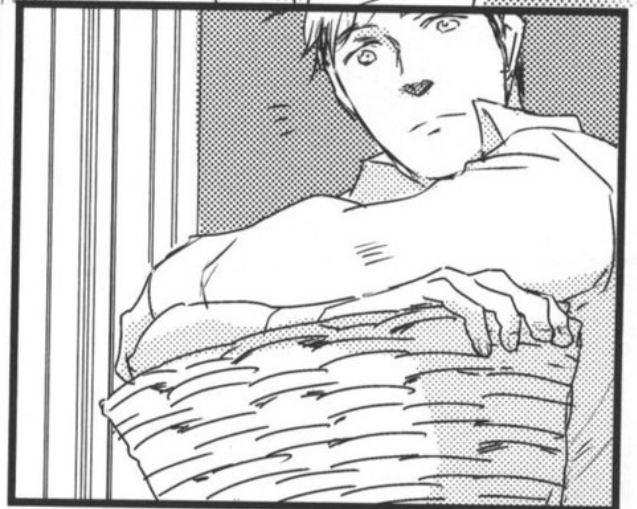
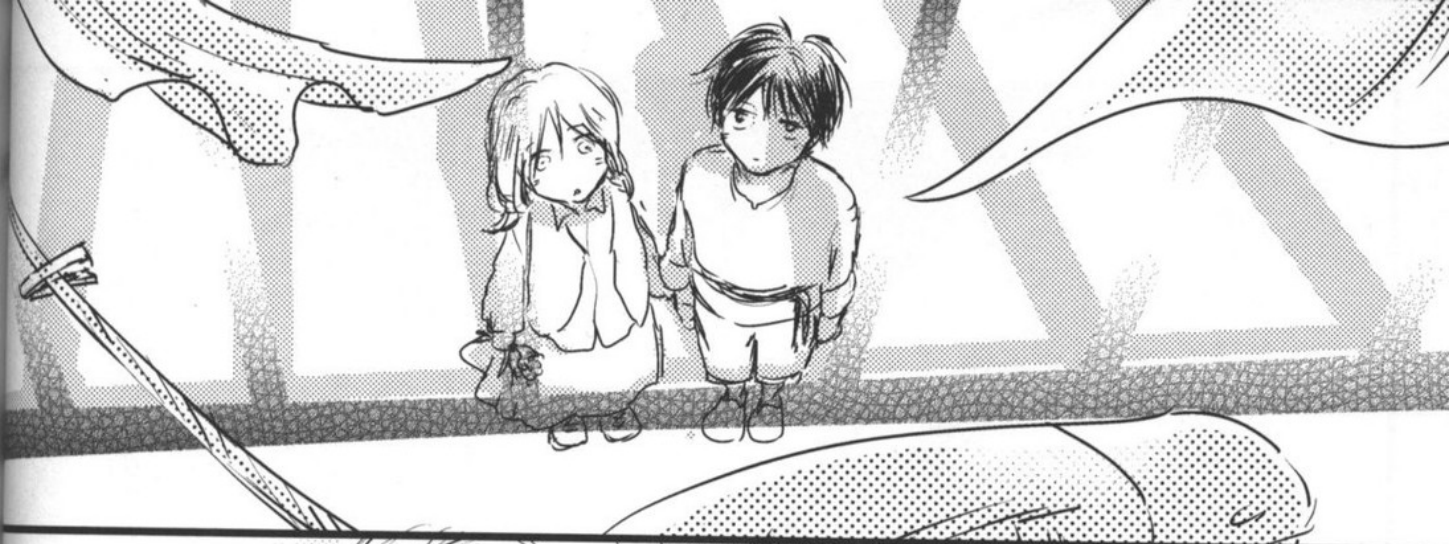


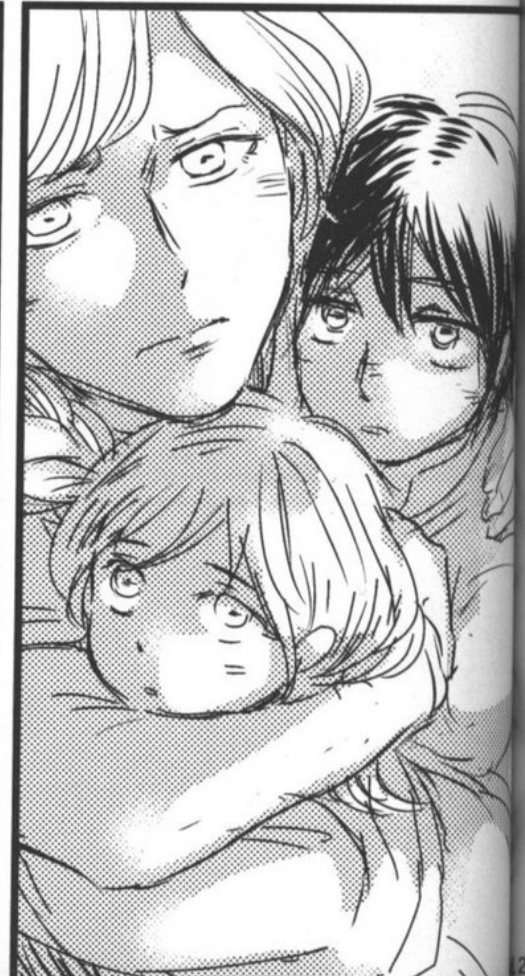
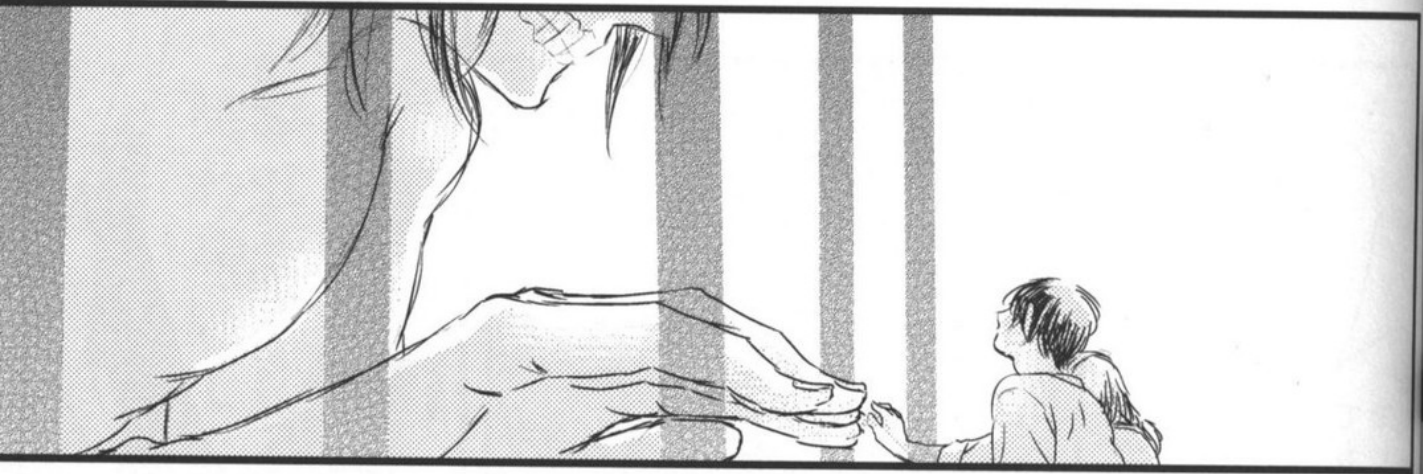
やっただとしても

誰が決めるんだろうな?











あなた…人間の言葉がわかるのよね？

なんだ？

おい  
どうした？

私の夫は…  
この子たちの父親は  
この子たちの目の前で  
巨人に食い殺されたの

ここにはそんな人たちが  
沢山居るのよ

あなたがやった訳  
じゃない

でもわかる  
でしょう？

騒がしいな  
なんか  
あったのか？

あなたが  
いるだけで  
みんな心が  
痛むのよ

子どもたちが  
傷つくの！

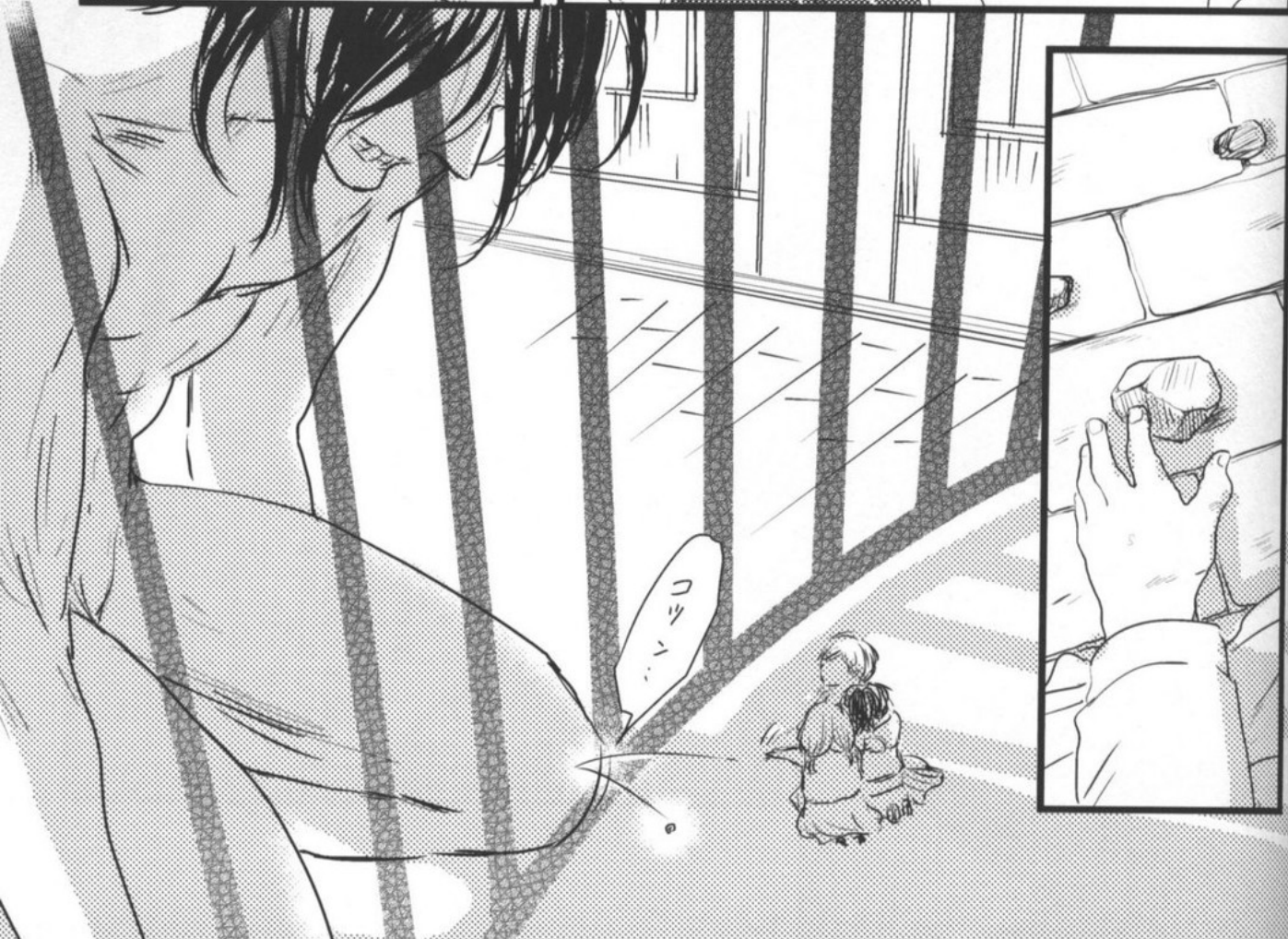
目に入るだけで嫌なのよ！  
悲しみを思い出すの！  
憎しみが蘇ってくるの！

こっちだって  
我慢してるのよ

だからせめて…

幸せそうに  
笑わないでよ!

ここに  
いる間くらい



でもわかる  
でしょう?



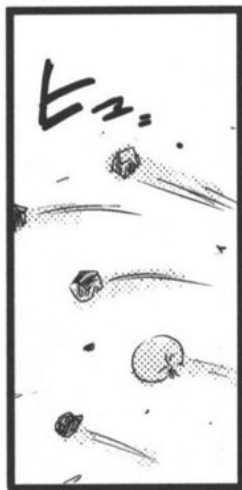


生きのびて  
しあわせになんかのよー！



エレン





君たちのシガン区への  
在留許可証については  
僕の権限で手配する  
ことができません

向こうに戻り次第  
南支部付けて送るから  
君たちが望むなら  
活用して欲しい





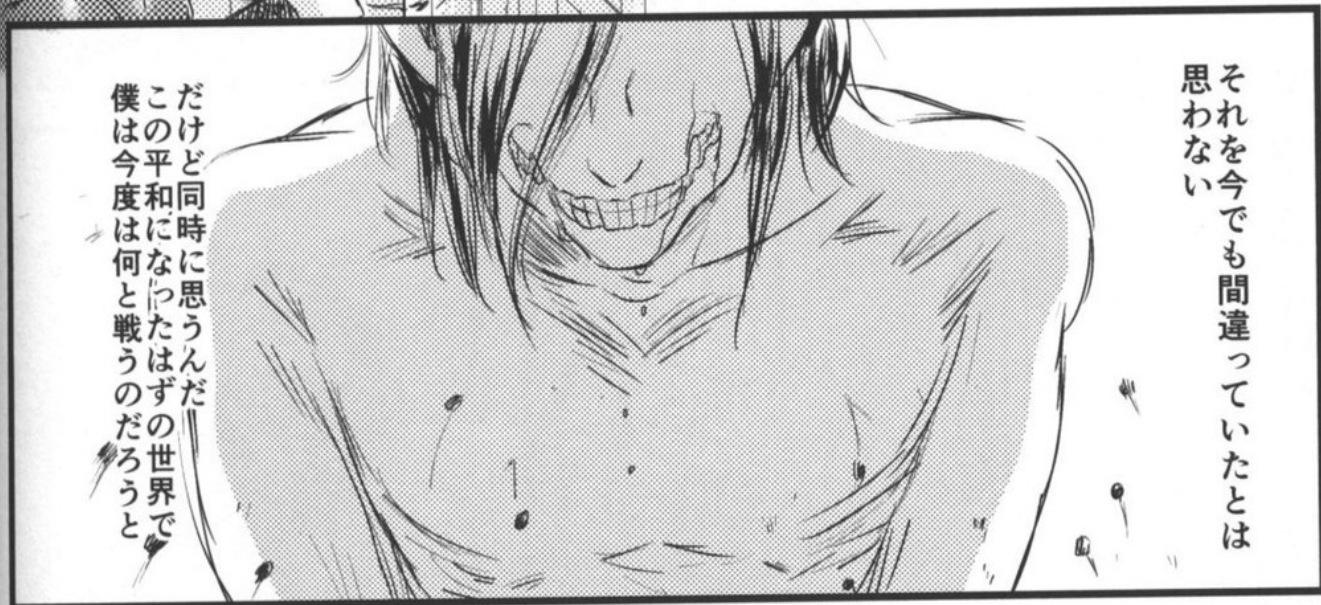


ジャン あの時君は  
自分なんか居ても居なくても  
いいような存在だと言ったね

昔君に話したことがあった  
何かを成し遂げられる人は  
捨てることができる人だと



僕は捨てた  
そして戦いに勝った



それを今でも間違っていたとは思わない

だけど同時に思うんだ  
この平和になつたはずの世界で  
僕は今度は何と戦うのだろうか

その戦いに、僕はまた捨てることで  
勝つつもりなのだろうか  
戦い続けて  
捨て続けて



友人のふりをしながら、僕は  
君たちのことも捨てたのでしょ  
捨てることにすっかり  
慣れてしまった僕は  
最初に大切なものを捨てたときに  
既に何か大きなものに  
負けていた気がするのです







大丈夫だ！

ここに居られないなら  
何処にも行こう！



何やってんだ  
あいつ…



俺が付いて  
行くから！



もう我慢  
しなくて  
いいんだ

思い出せよ！



あ…



あ.の.ひと.に  
あ.げ.た.か.っ.た.の.:



お母さん…

思い出せ！

今まで  
どんなことが  
あったって

どんな姿に  
なったって

ごめんね  
お母さん…

弱くて…！

お前は  
自由だ！

行こう！

行けるよ！  
お前は  
しあわせのほうに！

ジャン  
君のことだよ

ああ…シガンの故郷  
春は美しい

思い出せよ！





零れた愛を拾う人  
きつと君がこの崩れそうな世界を支えてる









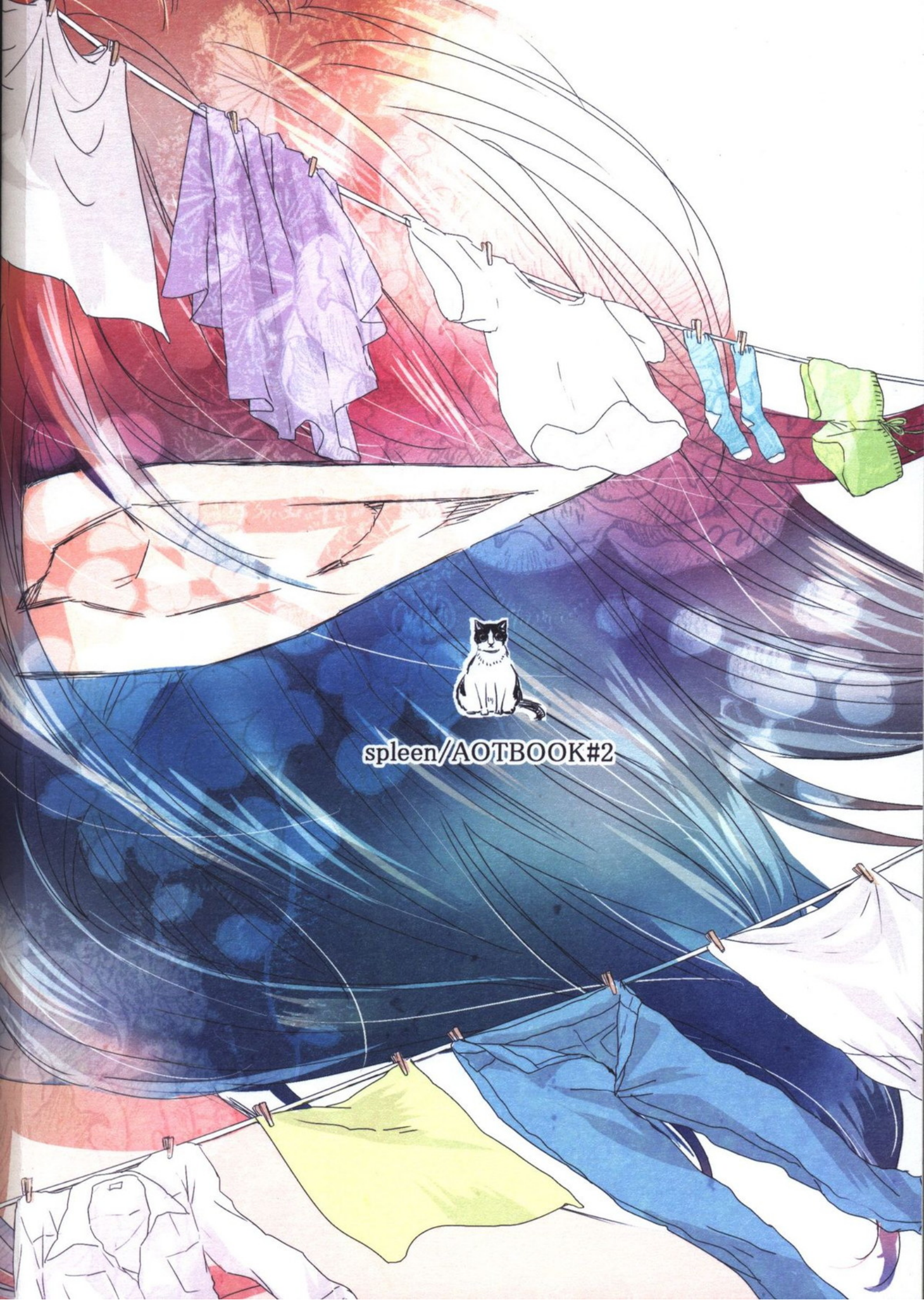
拾う人

発行 Splieen / いりえ  
発行日 二〇一四年五月十八日  
印刷 くりえい社様  
禁：無断転載・関係者・オークション

Pixiv: 1120548  
twitter: irie\_kj

読んでくださったあなたに感謝します。

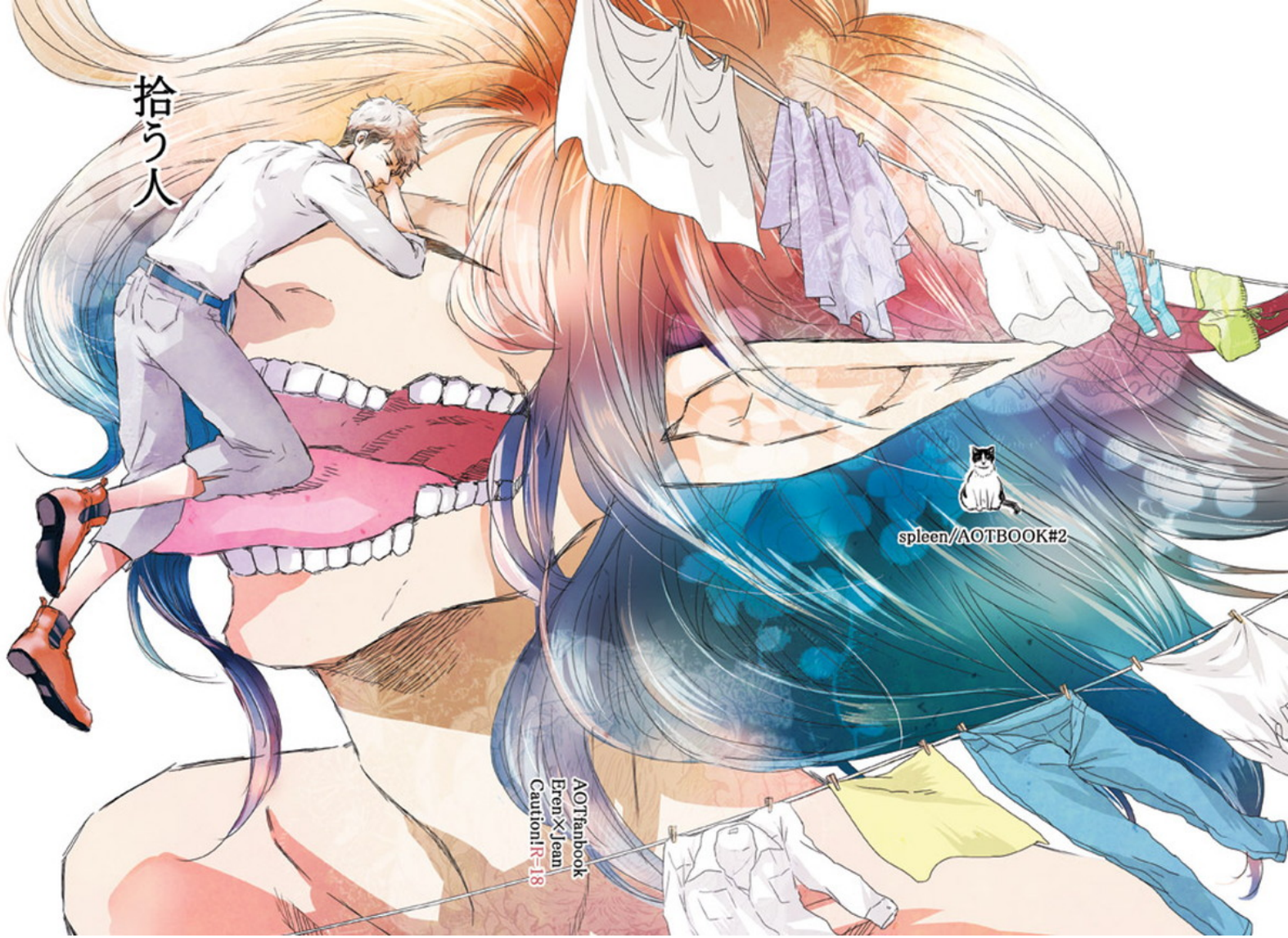




spleen/AOTBOOK#2



拾う人



spleen/AOTBOOK#2

AOTfanbook  
Eren X Jean  
Caution: R-18